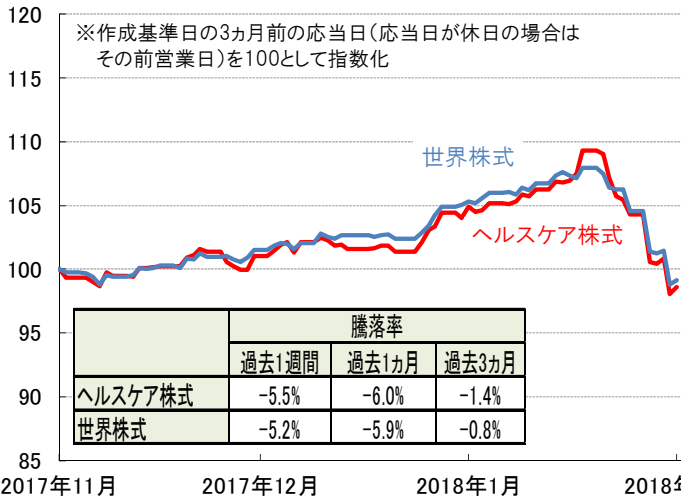


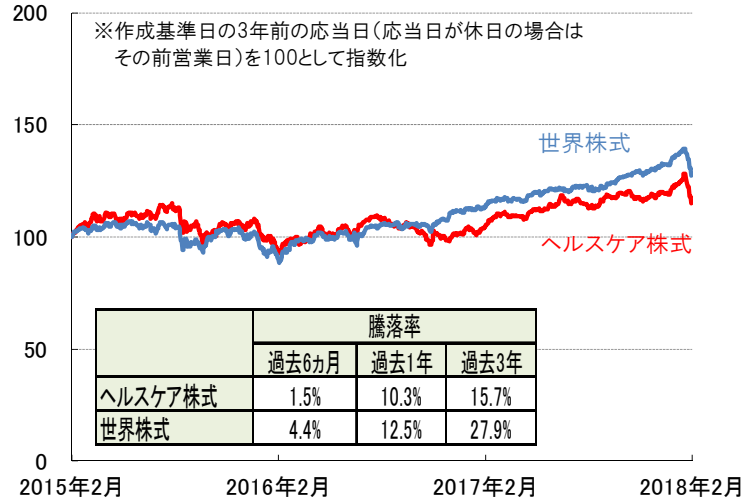
# ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

## ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率
Envision Healthcare Corp	5.3%
小野薬品工業	4.7%
ConvaTec Group PLC	2.1%
ルトベック	0.6%
第一三共	0.0%

	ワールド	ヘルスケア	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	電気通信サービス	公益
1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想	16.7	19.8	32.5	14.1	13.8	15.3	12.6	17.8	19.8	18.7	9.0
今期予想PER(倍)	15.8	16.0	16.7	14.9	16.9	16.6	18.3	12.4	18.3	12.5	14.4
3期先予想PER(倍)	13.2	13.4	13.4	12.9	14.0	13.7	15.4	10.4	14.6	10.7	13.0

(出所) Bloomberg

\*「1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想」の計算において、実績EPSが非常に小さい場合、1株当たり利益成長率が非常に高く表示される場合があります。

### ■マーケット・コメント

先週(2018/2/2~2018/2/9)は、世界株式、ヘルスケア株式は共に下落しました。  
 ・世界株式は、先週からの米長期金利の上昇に加え、英国の早期利上げ観測などから英長期金利が上昇したことなどが嫌気され、世界的に大きく下落しました。セクター別では、原油価格の急落などを背景に下落したエネルギーをはじめ、全セクターが下落しました。  
 ・ヘルスケア株式も世界株式同様に下落しました。ヘルスケアテクノロジーをはじめ、全セクターが下落しました。

### ■ヘルスケア・バイオ関連トピック 「ブリストル・マイヤーズ スクイブ、注目の肺がんにおける臨床試験で良好な結果を発表」

ブリストル・マイヤーズ スクイブは5日、肺がんにおけるオブジーボとヤーボイの併用療法を化学療法と比較評価した試験結果を発表しました。今回は注目されていた第Ⅲ相「CheckMate-227」試験の一部の結果が発表され、腫瘍遺伝子変異量(TMB)が高レベルの化学療法未治療の非小細胞肺がん患者(同試験の45%)において、がんが進行せず安定した状態が、化学療法と比べて長く続くことが示されました。市場で期待されていた併用療法の結果が良かったこと、TMBが新たな腫瘍マーカーとなる可能性が高まったことなどが今回の注目ポイントで、追加データや詳細は今後発表される予定です。これを受けて、ブリストル・マイヤーズ スクイブの株価は発表後に上昇しましたが、市場全体の売り圧力におおされ、週間では1.2%下落しました。同社と共同開発している小野薬品工業は、6日の株価は下落したものの7、8日に10.7%上昇し、週間で4.7%上昇しました。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、世界株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。  
 「ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。  
 「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。  
 ※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

### 本資料で使用している指数について

●MSCI ワールド・インデックス及びその業種別・インデックス(出所:MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

### 本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。